

第 38 回 研究倫理審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和 3 年 10 月 8 日 (金) 16 : 00 ~ 17 : 00
開催場所	2 階第 1 会議室
出席委員	原田和昌、時村文秋、山田浩和、太田日出、小林江里香、濃沼政美、後上順子、千葉俊之、奥田晶彦、伊藤なほ子、八代嘉美、山代きよみ、森 淑子、那須 行信
議題および審議結果を含む主な議論の概要	<p>審議事項は以下の通りである。</p> <p>【開催審査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-070 : フレイル外来受診者への複合介入の効果および実行可能性検証のための研究 (パイロット研究) <糖尿病・代謝・内分泌内科 : 荒木 厚> <p>保留</p> <p>【報告】</p> <p>①新規申請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-034 : 高齢者専門病院における減薬と再入院率の関連について <薬剤科 : 片原 憂斗> ・ R21-040 : パーキンソン病、レビー小体型認知症における早期診断・確定診断法の研究 <老年病理学研究チーム : 齊藤 祐子> ・ R21-041 : 18F-flutemetamol を用いた脳 PET 検査における診断補助法の開発 <神経画像研究チーム : 石井 賢二> ・ R21-047 : 発熱性好中球減少症を発症している高齢患者におけるテイコプラニンの至適投与方法の検討 <薬剤科 : 瀧川 正紀> ・ R21-048 : 嗜銀顆粒性認知症の随伴神経・精神症状と責任病巣に関する神経病理学的研究 <老年病理学研究チーム : 齊藤 祐子> ・ R21-049 : ヒト疾患における細胞老化と病理病態との関連性 <病理診断科 : 新井 富生> ・ R21-051 : 次世代多目的コホート研究で収集されたアンケート・健診・追跡などの匿名化された既存情報を用いたデータ解析研究 <自立促進と精神保健研究チーム : 岩崎 正則> ・ R21-052 : アルツハイマー病・脳アミロイドアンジオパチー脳組織を対象としたアミロイドβプロテオフォームマッピングと高深度プロテオミクスによるプラーク関連タンパク質の探索 <老年病理学研究チーム : 齊藤 祐子> ・ R21-054 : 高齢者の感謝感情が身体的・精神的・社会的健康に及ぼす影響 <福祉と生活研究チーム : 小野 真由子> ・ R21-055 : コロナ禍における健康情報についての調査研究 <福祉と生活ケア研究チーム : 光武 誠吾>

- ・ R21-057 : フレイルおよび認知機能低下の早期発見のための包括的健診 (都留いきいき健診) ならびに生活行動に関するインタビュー調査
 <介護予防・フレイル予防推進支援センター: 根本 裕太>
- ・ R21-059 : アンドロゲンおよび RNA 結合タンパク質の神経変性疾患における役割
 <老化機構研究チームシステム加齢医学: 高山 賢一>
- ・ R21-060 : 次世代シーケンサーを用いた乳癌における薬剤感受性・耐性分子の探索的研究
 <老化機構研究チーム: 井上 聡>
- ・ R21-061 : 婦人科がん初代培養細胞を用いた新規治療法の評価および効果予測因子の探索
 <老化機構研究チーム: 井上 聡>
- ・ R21-063 : 食道上皮内腫瘍に関する病理組織学および内視鏡的診断基準の検討
 <病理診断科: 新井 富生>
- ・ R21-064 : 「中年からの老化予防に関する心理学的調査」 データを活用した大都市部在住中高年者における心身機能の変化ならびにその健康長寿との関連を明らかにする二次分析研究
 <自立促進と精神保健: 稲垣 宏樹>
- ・ R21-066 : COVID-19 感染症ウイルス (SARS-CoV-2 virus) に対するワクチン接種後の血清抗体価測定に関する前向き観察研究
 <研究所・福祉と介護ケア研究チーム: 半田 宣弘>
- ・ R21-071 : 高齢がん患者に対する高齢者機能評価と放射線治療の実態調査
 <放射線治療科: 角 美奈子>
- ・ R21-072 : アミロイド PET 視覚読影支援技術の開発
 <神経画像研究チーム: 石井 賢二>
- ②変更申請
- ・ R18-20 : 高齢患者の認知機能・生活機能が入院医療のプロセス・アウトカムに及ぼす影響の検証
 <福祉と生活ケアチーム: 石崎 達郎>
- ・ R20-52 : 神経疾患患者からの iPS 細胞の樹立とそれを用いた疾患解析に関する研究
 <脳神経内科: 仁科 裕史>
- ・ R21-06 : 地域高齢者の包括的生活機能調査「お達者健診」による老年症候群など健康アウトカムの評価および予測指標の開発のための長期縦断研究
 <福祉と生活ケアチーム: 大淵 修一>
- ・ R21-008 : 中高年者の健康と生活に関する長期縦断研究 (JAHEAD 第 10 回調査)
 <社会参加と地域保健研究チーム: 小林 江里香>
- ・ R21-12 : アデノシン A2A 受容体結合能測定リガンド[11C]preladenant による PET 測定の再現性の検討
 <神経画像研究診断チーム: 石井 賢二>

- ・ R21-13 : 日常生活歩行速度と実験室歩行速度との比較・フレイル関連指標との関係の検討
＜福祉と生活ケア研究チーム：河合 恒＞
- ・ R21-14 : 地域資源の利用や社会参加に対するニーズが乏しい高齢者（無関心層）への効果的アプローチを探るための聞き取り調査
＜社会参加と地域保健研究チーム：西 真理子＞
- ・ R21-015 : 要介護高齢者における口腔の健康管理に関する調査研究
＜歯科口腔外科：平野 浩彦＞
- ・ R21-15 : 地域特性に応じた「通いの場」推進のための住民の実態とニーズの把握
＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞
- ・ R21-021 : 高齢就労者に対するフレイル予防プログラムの有効性を評価する PROBE 法による多施設予備的試験
＜自立促進と精神保健研究チーム：大須賀 洋祐＞

③2021年9月度の第38回研究倫理審査委員会議事録について提示した。

以上